

# TAOⅢ Smart Access セッティング項目一覧

## 基本機能

セッティング項目	設定範囲	機能解説
ドライブ周波数 Drive Frequency (kHz)	1-64kHz (1kHz step 16-32=2kHz STEP &35・38・42・48・55・64)	加速のフィーリングを決定します。 数値が低いほど【加動力=増/リニア感=減】となり、高いほど【加動力=減/リニア感=増】となります。
ニュートラルブレーキ周波数 Neutral Brake Frequency (kHz)	0.5kHz & 1-32kHz (1-16=1kHz step, 16-32kHz=2kHz step)	走行中にスロットルをニュートラル位置に戻した際にかかるブレーキフィーリングを決定します。 数値が低いほど【制動力=増/ブレーキングの滑らかさ=減】となり、高いほど【制動力=減/ブレーキングの滑らかさ=増】となります。
ブレーキ周波数 Brake Frequency (kHz)	0.5kHz & 1-32kHz (1-16=1kHz step, 16-32kHz=2kHz step)	走行中にスロットルをブレーキ側に入れた際にかかるブレーキフィーリングを決定します。 数値が低いほど【制動力=増/ブレーキングの滑らかさ=減】となり、高いほど【制動力=減/ブレーキングの滑らかさ=増】となります。
イニシャルスピード Initial Speed (%)	0-50% (2% step)	停止状態から加速し始める際の初速を決定します。数値が大きいほど唐突な走り出しになります。過度な設定はモータやギヤ等に負担がかかるためご注意ください。
ニュートラルブレーキ(パワー) Neutral Brake(Power) (%)	0-100% (2% step)	走行中にスロットルをニュートラル位置に戻した際にかかるブレーキパワーを決定します。数値が低いほど緩やかなブレーキングになり、高いほど減速感の強いブレーキングになります。
イニシャルブレーキ(パワー) Initial Brake(Power) (%)	0-50% (2% step)	走行中にスロットルをブレーキ側に入れた瞬間にかかるブレーキパワーを決定します。数値が低いほど緩やかなブレーキングになり、高いほど減速感の強いブレーキングになります。
フルブレーキ(パワー) Full Brake(Power) (%)	0-100% (2% step)	走行中にスロットルをフルブレーキに入れた際にかかるブレーキパワーを決定します。数値が低いほど緩やかなブレーキングになり、高いほど減速感の強いブレーキングになります。
フォワードスピード Forward Speed (%)	50-100% (2% step)	前進側の出力を調整する機能です。
リバーススピード Reverse Speed (%)	25-100% 25% step	後進側の出力を調整する機能です。
オペレーションモード [Operation Mode]	N/F/B R/F/B N/F/B/R R/F/B/R N/F/R R/F/R	モータの回転方向、ブレーキの有無、リバース機能の有無を決定します。 それぞれ、N-Normal(正回転) / 最左のR-Reverse(逆回転) / F-Forward(前進) / B-Brake(ブレーキ) / 最右のR-Reverse(後進) を表します。 【重要】“B”の表記がない項目は、スロットルを後退側に入れた際、ブレーキがからず突然後退回転を始めます。 クローラ向けの設定となりますので、クローラ以外では絶対に使用にならないでください。
カットオフ電圧 Cut Off Voltage (V)	NONE & 2.6-3.6V/cell (0.1V/cell step)	バッテリー電圧が設定値まで低下した際に超低速での定速走行となることで、バッテリー電圧が低下していることをドライバーに知らせ、受信機がローコン状態に陥ることを防ぎます。過放電に弱いバッテリーをご使用の場合は、バッテリー破損電圧(バッテリーにより異なります)より高い値に設定していただくことで、バッテリーの破損を未然に防ぐことができます。
レプリミット Rev Limit (rpm)	OFF & 10,000-100,000rpm (1,000rpm step)	モーター回転数の上限を設定する機能です。 前進側全域の出力を制限する「フォワードスピード」に対し、こちらは任意のモーター回転数で頭打ちさせる機能です。高回転モータをご使用時等、思わぬ速度上昇を防ぐことができます。
フリーゾーンアジャスト Free Zone Adjust (%)	1-10%	スロットルをニュートラルからドライブ側へ移行した瞬間の出力特性を調整する機能です。数値が低いほど初速がクイックに、高いほど滑らか・マイルドに変化します。
トルクレベル Torque Level [XX/RAD(MC971CR)のみ]※	-5 ~ +5 (1 step)	加減速のトルク感を調整するセッティング項目です。 設定値0がノーマル状態。数値が高いほどトルク感のある加速&緩やかな減速となり、低いほど緩やかな上がり&急激な減速となります。
トルクエンドポイント Torque End Point (%) [XX/RAD(MC971CR)のみ]※	20 ~ 100 (5% step)	トルクレベル機能が作用するスロットル範囲 (0%~本設定値まで動作)を設定します。 スロットルON(加速)時はトルクエンドポイント以降の範囲は通常の出力特性となり、スロットルOFF(減速)時はトルクエンドポイントを始点としてトルクレベル機能が作用します。
パワーチェンジレベル Power Change Level [XXのみ]	-8 ~ +8 (1 step)	任意の回転数(=パワーチェンジRPM)以降のパワー感(ドライブ周波数)をどの程度変化させるか調整する項目です。 ※パワーチェンジRPMに到達するまでのパワー感、従来の設定項目である「ドライブ周波数」で決まります。 ※パワーチェンジRPMに到達して以降のパワー感、「ドライブ周波数」を基準に、パワーチェンジレベルの値が高いほどドライブ周波数が小さくなる方向に、低いほどドライブ周波数が大きくなる方向に変化します。 ※設定値「0(ゼロ)」は、パワー感(ドライブ周波数)の変化が無い状態(パワーチェンジ機能を使用しない状態)となります。
パワーチェンジRPM Power Change RPM (rpm) [XXのみ]	1,000-50,000rpm (1,000rpm step)	パワー感が変化する回転数を設定する項目です。(パワー感の変化量は「パワーチェンジレベル」で設定します)
パワーチェンジスロープ Power Change Slope (msec.) [XXのみ]	10-120msec. (10msec. step)	パワー感が切り替わる際のリアゲを調整する項目です。 数値が小さいほど急激に、大きいほど緩やかにパワー感が切り替わります。(パワー感の変化量は「パワーチェンジレベル」で設定します)
BEC 出力 BEC Output (V) [XXのみ]	6.0 / 7.4	ESCが受信機へ供給する電圧を設定します。 7.4Vを選択の際は、受信機から電源を供給している各機器が高電圧に対応しているか必ずご確認ください。

※【重要】トルクレベル及びトルクエンドポイントは、弊社製ブラジレスモータ「LUXON AGILE」および「FLEDGE」をご使用時のみ正常に機能します。  
弊社製LUXON BS以前のモータや他社製モータをご使用の際は、設定不可、または正しく動作いたしません。

## ブースト・ターボ関連機能

セッティング項目	設定範囲	機能解説	補足
ブーストタイミング Boost Timing (deg.)	0(OFF)-60deg. (1deg. Step)	ブースト機能により上昇する進角の最高到達値です。	過剰な設定は各機器に大きな負荷がかかりますので、ESCやモータの発熱が最大でも70℃~80℃程度に収まるよう各値を調整してください。
ブーストスタートRPM Boost Start RPM (rpm)	1,000-40,000rpm (500rpm step)	ブーストが掛かり始めるモーター回転数です。この回転数に達するまでは、スロットルに対しリニアな加速となります。	この2項目により進角の上昇率が決まります。ブーストスタートRPMとブーストエンドRPMの間隔が狭いほど進角の上昇が急激に、間隔が広いほど進角の上昇が緩やかになります。 【注】初めてこの機能を使用する際は、両設定値の間隔を十分に空けた設定で走行し、徐々に狭めながらベストポイントを探るようにしてください。【重要】必ずブーストスタートRPMよりブーストエンドRPMの方が十分に大きくなるように設定してください。
ブーストエンドRPM Boost End RPM (rpm)	10,000-100,000rpm (500rpm step)	「ブーストタイミング」にて設定した進角値に到達するモーター回転数です。この回転数を超えるとブーストがからなくなり、ブーストタイミングで設定した進角のまま、スロットルに対しリニアな加速となります。	
スロットルブーストコントロール TH Boost Control	ON / OFF	ブースト機能を使用する際、急激なスロットル操作をした場合でも、回転数が急激に変化しないよう自動制御するセーフティ機能です。	
ターボアクティベーション Turbo Activation	Full Throttle / RPM / Full Throttle & RPM	ターボが動作する要因を決定します。 [Full Throttle]:スロットルをフルスロットルに入れた時点でターボが動作します。 [RPM]:モーター回転数が「ターボスタートRPM」に達した時点でターボが動作します。 [Full Throttle & RPM]:フルスロットルとターボスタートRPMのいずれか先に到達した方を切っ掛けにターボが動作します。	
ターボタイミング Turbo Timing (deg.)	0(OFF)-60deg. (1deg. step)	ターボ機能により上昇する進角の最高到達値です。	過剰な設定は各機器に大きな負荷がかかりますので、ESCやモータの発熱が最大でも70℃~80℃程度に収まるよう各値を調整してください。
ターボスタートRPM Turbo Start RPM (rpm)	10,000-50,000rpm (500rpm step)	ターボが動作し始める回転数です。	この項目は、ターボアクティベーションにて「RPM」・「Full Throttle & RPM」に設定した場合のみ有効です。
ターボオンスロープ Turbo On Slope (deg./0.1sec.)	1-50deg./0.1sec. (1deg./0.1sec. Step)	ターボが動作し始めてから「ターボタイミング」で設定した進角に到達するまでの進角上昇率です。数値が大きいほど、より急激に進角が上昇します。	1段階の変化で走行フィーリングが大きく変化するため、初めてこの機能を使用する際は0.1secに設定して走行し、徐々に上げながらベストポイントを探ってください。
ターボオフスロープ Turbo Off Slope (deg./0.1sec.)	1-50deg./0.1sec. (1deg./0.1sec. Step)	フルターボ状態からターボが解除されるまでの減速感を調整します。数値が小さいほどフルターボ状態からの減速が緩やかになります。	急減速によるマシン姿勢の乱れが起こらない範囲であれば、ターボオフスロープの値を上げてより低い回転数まで減速させてから再加速をする方が、車体が安定して前進する等、好フィーリングを得られるケースもあります。
ターボスタートタイム Turbo Start Time (sec.)	OFF(0)-1.00sec. (0.05sec. Step)	フルスロットルに入ってからターボが動作し始めるまでの時間を設定します。(例)0.50secに設定した場合、フルスロットルに入ってから0.5秒後にターボが動作します。	この項目は、ターボアクティベーションにて「Full Throttle」「Full Throttle & RPM」に設定した場合のみ有効です。
ターボオフタイム Turbo Off Time (sec.)	OFF(0)-1.00sec. (0.05sec. Step)	フルスロットルを緩めた瞬間からターボがOFFになるまでの時間を設定します。(例)0.50secに設定した場合、フルスロットルを緩めたから0.5秒後にターボがOFFになります。	この項目は、ターボアクティベーションにて「Full Throttle」「Full Throttle & RPM」に設定した場合のみ有効です。

# TAOⅢ プリセットパラメーター一覧

## 基本機能

※XARVIS/MC970CR用プリセットパラメータは、TAOⅢ本体にてご確認ください

セッティング項目	for XARVIS XX						for RAD/MC971CR					
	DRIFT RWD	DRIFT AWD	TOURING	OFF ROAD 2WD	OFF ROAD 4WD	NON BOOST	DRIFT RWD	DRIFT AWD	TOURING	OFF ROAD 2WD	OFF ROAD 4WD	NON BOOST
ドライブ周波数 Drive Frequency(kHz)	24	20	12	14	14	12	16	12	8	8	8	6
ニュートラルブレーキ周波数 Neutral Brake Frequency(kHz)	16	8	12	2	2	8	16	8	12	2	2	8
ブレーキ周波数 Brake Frequency(kHz)	18	8	1	1	1	4	18	8	1	1	1	4
イニシャルスピード Initial Speed(%)	4	6	0	12	8	10	2	2	0	6	4	5
ニュートラルブレーキ(パワー) Neutral Brake(Power)(%)	16	14	0	12	14	10	16	14	0	12	14	10
イニシャルブレーキ(パワー) Initial Brake(Power)(%)	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0
フルブレーキ(パワー) Full Brake(Power)(%)	100	100	68	70	70	100	100	100	68	70	70	100
フォワードスピード Forward Speed(%)	100	100	100	85	90	100	100	100	100	85	90	100
リバーススピード Reverse Speed(%)	25						25					
オペレーションモード [Operation Mode] Direction / Brake / Reverse	N/F/B/R						N/F/B/R					
カットオフ電圧 Cut Off Voltage(V)	3.2						3.2					
レブリミット Rev Limit(rpm)	OFF						OFF					
フリーゾーンアジャスト Free Zone Adjust(%)	3	3	4	5	5	5	3	3	4	5	5	5
トルクレベル Torque Level [XX/RAD(MC971CR)のみ]※	+2	+1	+1	+1	+1	+2	0	0	0	0	0	0
トルクエンドポイント Torque End Point(%) [XX/RAD(MC971CR)のみ]※	40	60	60	60	60	40	100	100	100	100	100	100
パワーチェンジレベル Power Change Level [XXのみ]	0 (推奨値 +4)						-					
パワーチェンジRPM Power Change RPM(rpm) [XXのみ]	パワーチェンジレベルが「0」のため設定値に関わらず無効 (推奨値 12,000)						-					
パワーチェンジスロープ Power Change Slope(msec.) [XXのみ]	パワーチェンジレベルが「0」のため設定値に関わらず無効 (推奨値 60)						-					
BEC 出力 BEC Output(V)[XXのみ]	6						- (6V固定)					
ブーストタイミング Boost Timing(deg.)	20	35	50	0	0	0	20	35	50	0	0	0
ブーストスタートRPM Boost Start RPM(rpm)	12,000	12,000	8,000	8,000	8,000	1,000	12000	12,000	8,000	8,000	8,000	1000
ブーストエンドRPM Boost End RPM(rpm)	42,000	50,000	28,000	28,000	28,000	10,000	42000	50,000	28,000	28,000	28,000	10000
スロットルブーストコントロール TH Boost Control	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
ターボアクティベーション Turbo Activation	Full Throttle						Full Throttle					
ターボタイミング Turbo Timing(deg.)	5	5	25	0	0	0	5	5	25	0	0	0
ターボスタートRPM Turbo Start RPM(rpm)	(ターボアクティベーションが「Full Throttle」のため設定値に関わらず無効)						(ターボアクティベーションが「Full Throttle」のため設定値に関わらず無効)					
ターボオンスロープ Turbo On Slope(deg./0.1sec.)	5	5	18	18	18	1	5	5	18	18	18	1
ターボオフスロープ Turbo Off Slope(deg./0.1sec.)	5	5	3	3	3	1	5	5	3	3	3	1
ターボスタートタイム Turbo Start Time(sec.)	OFF						OFF					
ターボオフタイム Turbo Off Time(sec.)	OFF						OFF					